

## コンクール概要

仙台国際音楽コンクールは、仙台市が2001年に創設し、3年毎に行うコンクールです。才能ある若い音楽家を輩出することにより、世界の音楽文化の振興及び国際的文化交流の推進に寄与することを目的としています。協奏曲を課題曲の中心に据えるという特色を持ち、公正で信頼性の高い運営とともに、市民の温かいホスピタリティに支えられたコンクールです。2005年より国際音楽コンクール世界連盟に加盟しています。

### 01. 名称

第8回仙台国際音楽コンクール

### 02. 主催

仙台国際音楽コンクール組織委員会／仙台市／公益財団法人仙台市市民文化事業団

### 03. 後援

総務省、外務省、文化庁、宮城県、公益社団法人日本演奏連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、公益財団法人日本ピアノ教育連盟、一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、一般社団法人日本弦楽指導者協会、公益財団法人日本音楽財団、毎日新聞社、朝日新聞仙台総局、読売新聞東北総局、日本経済新聞社仙台支局、産経新聞社東北総局、河北新報社、共同通信社仙台支社、時事通信社仙台支社、NHK仙台放送局、TBC東北放送、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台、株式会社音楽之友社

### 04. 開催部門

ヴァイオリン部門／ピアノ部門

### 05. 審査構成

コンクールは予選、セミファイナル及びファイナルの各審査段階で構成する。  
コンクールの出場者を決定するために、動画データ等の提出物による予備審査を行う。

### 06. 開催期間

ヴァイオリン部門 2022年5月21日(土)～6月 5日(日)

ピアノ部門 2022年6月11日(土)～6月26日(日)

### 07. 会場

日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター) 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

## 08. コンクールの組織(抜粋)

組織委員会	会長 副会長	郡 和子 野島 稔 梅津 時比古 澤 和樹 高橋 宏明 氏家 照彦 藤本 章 大越 裕光	仙台市長 運営委員長／ピアニスト／東京音楽大学学長 桐朋学園大学学長 ヴァイオリニスト／東京藝術大学長 東北電力株式会社相談役 株式会社七十七銀行取締役会長 仙台市副市長 公益財団法人仙台市市民文化事業団理事長
-------	-----------	---	--

運営委員会	委員長 副委員長 委員	野島 稔 植田 克己 溢谷 由美子 堀米 ゆず子 野平 一郎 堀 正文 海老 彰子 倉戸 テル 磯貝 純一 高野 一樹 境 洋文	ピアニスト／東京音楽大学学長 ピアニスト／東京藝術大学名誉教授／ 上野学園大学特任教授 ヴァイオリニスト ヴァイオリニスト／ブリュッセル王立音楽院教授／ マーストリヒト音楽院教授 ピアニスト／作曲家／東京藝術大学教授 ヴァイオリニスト／NHK交響楽団名譽コンサートマスター／ 桐朋学園大学名誉教授・特任教授／東京藝術大学客員教授 ピアニスト ピアニスト／宮城教育大学教授 公益財団法人仙台フィルハーモニー管弦楽団常務理事・ 事業部長 仙台市文化観光局長 公益財団法人仙台市市民文化事業団副理事長
-------	-------------------	--	---

## 09. 審査委員

ヴァイオリン部門			ピアノ部門		
委員長 副委員長	堀米 ゆず子 堀 正文 ボリス・ベルキン グレゴリー・アース オリヴィエ・シャルリエ 有希 マヌエラ・ヤンケ*	日本 日本 ベルギー イスラエル フランス ドイツ／日本	委員長 副委員長	野平 一郎 海老 彰子 ジャック・ルヴィ工 ジュゼッペ・アンダローロ ミシェル・ペロフ 但 昭義(ダン・ジャオイー) キム・デジン マティアス・キルシュネライト エリック・タヴァッシュエルナ エリソ・ヴィルサラーゼ フランク・ウィバー	日本 日本 フランス イタリア 中国 韓国 ドイツ フィンランド ドイツ／ロシア イギリス
委員	川崎 雅夫 ヤンウク・キム ギドン・クレーメル** チョーリヤン・リン ジョエル・スミルノフ 豊嶋 泰嗣	日本 アメリカ ラビア アメリカ アメリカ 日本	委員		

\* 予選・セミファイナル

\*\* ファイナル

## 10. オーケストラ

ヴァイオリン部門予選：仙台フィルハーモニー管弦楽団と山形交響楽団によるオーケストラ(指揮者なし)

両部門セミファイナル・ファイナル：仙台フィルハーモニー管弦楽団

[指揮]ヴァイオリン部門：広上 淳一(京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問)

ピアノ部門：高閑 健(仙台フィルハーモニー管弦楽団レジデント・コンダクター)

## II 出場申込について

### 01. 出場資格

1992年1月1日以降に出生した者

### 02. 申込受付開始

2021年6月10日(木)

### 03. 申込締切

2021年11月10日(水)24:00(日本時間)

郵送物がある場合は、2021年11月10日(水)

当日消印有効とする。

### 04. 申込方法

出場希望者は、申込締切までに以下①～⑤をコンクール事務局に提出し、⑥を支払うこと。

①出場申込	以下のホームページよりオンライン申込を行うこと。 URL: <a href="https://simc.jp">https://simc.jp</a>
②申込日から6ヶ月以内に撮影した写真、または高画質データ	オンライン申込の際に高画質データとしてアップロードするか、または6頁送付先に郵送すること。 郵送の場合、写真2枚(7×10cm程度・裏面に氏名を明記)、もしくは高画質データを入れたCD-RまたはDVD-R等を送付すること。 ※上半身・正面から撮影したもの。 ※データは700×1000ピクセル以上の高画質のもの。 ※著作権による制限がないもの。 ※写真は公式プログラム、ホームページ等広報に使用する。
③年齢を証明できる書類(パスポートのコピー等)	オンライン申込の際に画像データとしてアップロードするか、または6頁送付先に郵送すること。
④予備審査の課題曲を収録した動画データのアップロードまたはDVD	動画データをアップロードする場合は以下の手続きに従うものとする。 <b>1.2021年11月10日(水)24:00(日本時間)</b> までに、オンライン申込を完了する。 2.申込完了後、コンクール事務局から3日以内(11月8日以降は24時間以内)に、申込時登録されたメールアドレスへ、個別アップロード先をお知らせするメールが届く。 <b>3.2021年11月12日(金)24:00(日本時間)</b> までに、個別に与えられたリンク先へ動画データをアップロードすること。 ※アップロードが可能なフォーマットはMP4、AVI、MOVとする。 DVDを選択する場合は、DVDレーベル面に、オンライン申込完了後に発行される受付番号を明記し、6頁送付先に郵送すること。 DVDを郵送する場合の締切は、 <b>2021年11月10日(水)</b> 当日消印有効とする。 ※動画データのアップロード及びDVD提出については、課題曲ページ「01.予備審査」(ヴァイオリン部門11、12頁、ピアノ部門14頁)を参照のこと。
⑤学校の修了証書、コンクールディプロマまたはそれに相当するもののコピー	オンライン申込の際、音楽の学習歴及び音楽コンクール入賞歴を記入すること。 その欄に記入した学校もしくはコンクールの正式名称が分かるよう、修了証書、ディプロマまたはそれに相当するもののコピーをアップロードするか、または6頁送付先に郵送すること。 これらは、公式プログラム、ホームページ他コンクール出場の際の広報用に使用するために必要な書類であり、審査には影響しない。

### ⑥参加料

オンライン申込の際、日本円で1万円をクレジットカード決済すること。または**2021年11月10日(水)**までに入金となるよう、下記の口座に振り込むこと。

#### [口座振込の場合] 参加料振込先

振込口座／七十七銀行 仙台市役所支店 普通預金No. 5090814  
名義人／公益財団法人仙台市市民文化事業団

※指定の期日までに参加料が支払われない場合には、申込を受理しない場合がある。

※手数料は全て本人の負担とする。(海外送金の場合は高額になる。)

※参加料はいかなる理由があっても返還しない。

### 書類、DVD等を送付する場合の送付先

〒981-0904 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5  
仙台国際音楽コンクール事務局 Tel: 022-727-1872

#### 注意事項

- ・郵送の際は、郵便書留、宅配便等、配達の証明が可能な手段で送付すること。
- ・提出物に記入漏れなど著しい不備がある場合、申込を受け付けない場合がある。
- ・提出物の郵送中の紛失については、コンクール事務局はその責任を負わない。
- ・提出物は返却しない。

### 05. 予備審査

コンクールの出場者を決定するため、予備審査を行う。予備審査は動画データ(DVD含む)等の5頁04.に示す提出物によって行う(課題曲の詳細は、ヴァイオリン部門11、12頁、ピアノ部門14頁を参照)。

予備審査の結果は、2022年2月15日(火)までに出場希望者に通知する。

なお、予備審査を通過した者にはコンクールの詳細をあわせて通知する。

## コンクールへの出場について

### 01. 出場登録

予備審査を通過した者は、以下の期日に出場登録を行わなければならない。それぞれの期日に出場登録をしない者は、コンクール出場の資格を失う。登録会場はコンクール事務局が仙台市内に指定する。

ヴァイオリン部門 2022年5月19日(木)

ピアノ部門 2022年6月 9日(木)

### 02. 出場者への旅費補助

日本国外に居住する出場者に対する仙台への往復旅費について、下記のとおりコンクール事務局が地域ごとに定める額を補助することとし、出場登録時に日本円で支給する。これ以外の旅費については全て本人が負担すること。

国と地域	補助する金額
アジア	5万円
アジア以外の地域	10万円

- 支給される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除した上で交付する(税率は原則として20.42%)。

### 03. 出場者への滞在費補助

出場登録日から下記の期日まで、コンクール事務局が仙台市内に指定するホテルを使用する場合に限り、主催者が出場者の宿泊料金(シングル1名の基本室料+朝食代)を負担する。これ以外の滞在費は全て本人が負担すること。

予選出場者	予選終了日の翌々朝まで
セミファイナル出場者	セミファイナル終了日の翌々朝まで
ファイナル出場者	ファイナル終了日の翌々朝まで

### 04. 練習

コンクールの期間中、以下のとおり練習の機会を無償で提供する。

- ピアノ部門は、出場登録日の翌日からピアノを備えた部屋を下記の時間。

予選出場者	1日につき 4 時間
セミファイナル出場者	1日につき 8 時間
ファイナル出場者	1日につき12時間

- ヴァイオリン部門の予選における事前のオーケストラとの練習の機会を1回。

練習時間は40分以内とする。

- 各部門とも、セミファイナル及びファイナルにおける事前のオーケストラとの練習の機会をそれぞれ1回。

セミファイナルの練習時間は1時間以内、ファイナルは80分以内(いずれも指揮者との打合せを含む)とする。練習時間は、演奏曲の長さによって変更することはない。

### 05. 演奏の順序

コンクール予選及びセミファイナルにおける演奏の順序は出場登録時に、ファイナルにおける演奏の順序はセミファイナル終了後にそれぞれ行われる抽選に基づいて決定する。

### 06. コンクールの演奏について

コンクールは一般に公開される。

予選から入賞者記念ガラコンサートまでの演奏は、ライブまたは録画・録音によるテレビ・ラジオでの放送、インターネットでの配信を行うことがある。

### 07. 審査

審査は、別に定める審査規程に基づき各部門11名の審査委員で構成する審査委員会が行う。

各出場者に対する評価は一般に公開される。

審査委員は、出場者のうち過去2年以内に自己に師事したことのある者について、審査することができない。審査委員と出場者は、予選開始からファイナル終了まで、接触してはならない。ただし、通過できなかった出場者については、次の審査段階以降、この限りではない。

審査委員会の決定については、いかなる異議ないし不服申し立ても許されない。

### 08. 賞

#### 1) 賞 金

第1位	賞金 300万円 金メダル ディプロマ
第2位	賞金 200万円 銀メダル ディプロマ
第3位	賞金 100万円 銅メダル ディプロマ
第4位	賞金 80万円 ディプロマ
第5位	賞金 70万円 ディプロマ
第6位	賞金 60万円 ディプロマ

審査委員会は、空位または複数の入賞者を同位に決定することができる。複数の入賞者が同位にある場合には、当該順位とその次順位の賞金の合計額を等分して授与する。

## 2) 各部門の最高位入賞者への副賞

- ① 2025年12月末日までに、日本国内における仙台フィルハーモニー管弦楽団または日本の代表的なオーケストラとの通算3回以上(入賞者記念ガラコンサートを含む)の共演の機会を提供する。
  - ② 2025年12月末日までに、仙台市等におけるリサイタル出演の機会を提供する。
  - ③ CDを制作する。
- ・ 上記の演奏会における出演料は、1公演につき日本円で10万円に日本の消費税を加えた金額とし、当該演奏会に係る旅費及び宿泊費は、主催者が負担する。ヴァイオリニリサイタルにおけるピアノ共演者の出演料、旅費及び宿泊費についても、原則として同様とする。
- ・ 各部門の最高位入賞者が、上記の演奏会に出演する以前に日本において演奏会に出演する場合には、必ずコンクール事務局に届け出ること。
- 3) セミファイナルに出場し、かつセミファイナルを通過しなかった者のうち、注目すべき才能を示した各部門の出場者1名に対し、審査委員奨励賞として賞金50万円を授与することがある。
- 4) 聴衆賞その他の賞を定めることがある。
- 5) コンクールの趣旨に賛同する団体または個人から提供された副賞等を各部門の入賞者に授与することがある。
- ・ 授与される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する(税率は原則として20.42%)。

## 09. 入賞者記念ガラコンサート

主催者は、各部門のファイナル最終日の翌日に上位3名までの入賞者が出演する入賞者記念ガラコンサートを仙台で実施する。

各部門の上位3名までの入賞者は、本コンサートの出演に同意しなければならない。

本コンサートで演奏する曲目は、コンクールのファイナルまたはセミファイナルにおいて出場者が演奏した曲目から運営委員長が指定する。また、演奏部分を指定することがある。

- ・ 本コンサートにおける入賞者に対する出演料は、1回あたり日本円で10万円に日本の消費税を加えた金額とし、主催者が負担する。
- ・ 授与される金銭について、日本の法律により税が課せられる場合において源泉徴収をする必要があるときは、これを控除して交付する(税率は原則として20.42%)。

## IV その他

### 01. 査証取得

コンクール出場のために入国査証が必要な場合は、出場者本人の責任で入国査証を取得すること。  
なお、査証取得のため招へい状等を必要とする場合は、コンクール事務局に申請すること。

### 02. 保険

コンクール出場時の出場者自身の健康、傷害に関する保険及び楽器、手荷物、その他の所持物品に関する事故、火災、盗難、破損に関する保険は、必要と思われる場合には、本人自身が加入すること。

### 03. 著作隣接権等

出場者は、本コンクールで行われる全ての演奏及びコンクール終了後に行う関連演奏会での演奏並びに主催者が制作する録音・録画物に含まれる演奏に関し、日本国著作権法に基づき享有する実演家の諸権利、並びにコンクール及びコンクール終了後に行う関連演奏会の公式記録に関する肖像権について、主催者である公益財団法人仙台市市民文化事業団に無償譲渡するものとする。

### 04. プライバシーポリシー

申込時に記載される個人情報は、日本の法律に基づき事務局が管理し、当コンクールの運営のためにのみ使用する。

### 05. 日本の法律への準拠

この実施要項は、仙台国際音楽コンクール規約に基づいて作成されたものであり、これに関して発生する問題は、日本語のコンクール規約に基づき、かつ日本の法律に準拠して解決される。

### 06. コンクール期間中の演奏活動

コンクール出場者は、コンクールにかかるもののほか、コンクール期間中いかなる演奏活動も行なってはならない。ただし、通過できなかった審査段階以降については、この限りではない。

### 01. 予備審査

次の①～③の全てを動画データでアップロードするか、またはDVDに収録すること。全体の長さは30分程度とする。

動画データをアップロードする場合は、ファイル名には氏名及び曲名のみ記載すること(伴奏者名、収録日及び収録場所などの追加情報を記載してはならない)。

DVDに収録する場合は、DVDレーベル面には氏名、曲名、オンライン申込完了後に発行される受付番号を明記し、ケースには、氏名、曲名、収録日及び収録場所を記載すること。

①次の全22曲の中から2曲を選択すること。

パガニーニ:カブリース op.1から

第1番、第2番、第4番、第5番、第6番、第7番、第8番、第9番、第10番、  
第11番、第12番、第15番、第17番、第18番、第21番、第24番

エルンスト:無伴奏ヴァイオリンのための6つの多声的練習曲から 第6番「夏の名残のバラ」

シューベルトの「魔王」による大奇想曲 op.26

ヴィエニヤフスキ:「新しい手法」10の練習曲 op.10から

第2番 La Vélocité 第5番 Alla Saltarella

第7番 La Cadenza 第9番 Les Arpèges

②次のソナタから1曲を選択し、IとIIの両方を演奏すること。

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001から  
I. アダージョ、II. フーガ

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第2番 イ短調 BWV1003から  
I. グラーヴェ、II. フーガ

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005から  
I. アダージョ、II. フーガ

③次の曲目から1曲を選択すること。

パラディス:シチリアーノ

ショパン(ミルシュタイン編曲):夜想曲(第20番)嬰ハ短調 遺作

シューマン(ヨアヒム編曲):夕べの歌 op.85-12

チャイコフスキー:感傷的なワルツ op.51-6

ドヴォルザーク:わが母の教え給いし歌

4つのロマンティックな小品 op.75-1

4つのロマンティックな小品 op.75-4

リムスキー=コルサコフ(クライスラー編曲):歌劇「サトコ」より インドの歌

フォーレ:子守歌 op.16

ドビュッシー(ハイフェッツ編曲):美しき夕暮れ

シベリウス:ロマンス op.78-2

スク:愛の歌 op.7-1

クライスラー:愛の悲しみ

美しきロスマリン

ロマンティックな子守歌 op.9

ラヴェル:ハバネラ形式の小品

アクロン:ヘブライの旋律 op.33

- ・2020年11月1日以降に収録したものとする。
- ・課題曲全てを、同一会場かつ同じ日に収録すること。
- ・演奏は暗譜で行うこと。
- ・未編集で、カメラアングルは固定とし、顔と手元が常に明確に映っているものとする。
- ・動画は高音質・高画質のものとし、収録は専門的に行われるのが望ましい。
- ・演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とされる場合がある。
- ・ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚が無くなるため、使用しないこと。  
また極端に音量が大き(小さ)かったり、雑音が入ったりしてはならない。
- ・審査は匿名で行われるため、演奏者の氏名が動画データまたはDVDの映像及び音声の中に記録されてはならない。

### 02. 予選

次の①②の両方を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

J.S.バッハ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 BWV1041  
ヴァイオリン協奏曲 第2番 ホ長調 BWV1042

・指揮者なしでの演奏とする。

・原典版を使用すること。

・カデンツアの指定については、予備審査通過者に通知する。

②次の曲目から1曲を選択すること。

イザイ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第3番 ニ短調 op.27-3  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第6番 ホ長調 op.27-6

### 03. セミファイナル

次の①②の両方を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64  
ドヴォルザーク:ヴァイオリン協奏曲 イ短調 op.53

②次の曲目をオーケストラのコンサートマスターとして演奏する。

R.シュトラウス:交響詩「英雄の生涯」op.40 の指定箇所

・指定箇所については、予備審査通過者に通知する。

## ヴァイオリン部門 課題曲

### 04. ファイナル

次の①②の両方を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

モーツアルト:ヴァイオリン協奏曲 変ロ長調 K207

ヴァイオリン協奏曲 二長調 K211

ヴァイオリン協奏曲 ト長調 K216

ヴァイオリン協奏曲 二長調 K218

ヴァイオリン協奏曲 イ長調 K219

・バーレンライター版を使用すること。

・カデンツアの指定については、予備審査通過者に通知する。

②次の曲目から1曲を選択すること。

ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61

パガニーニ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.6

シューマン:ヴァイオリン協奏曲 二短調

ラロ:スペイン交響曲 二短調 op.21(全5楽章)

ブルームス:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.77

サン=サーンス:ヴァイオリン協奏曲 第3番 口短調 op.61

ブルッフ:スコットランド幻想曲 op.46

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.35

シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 op.47

バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第2番 Sz112

ストラヴィンスキー:ヴァイオリン協奏曲 二調

ベルク:ヴァイオリン協奏曲

プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19

　　ヴァイオリン協奏曲 第2番 ト短調 op.63

ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 op.77

・カデンツアの指定については、予備審査通過者に通知する。

#### 〈演奏についての注意〉

・演奏は暗譜で行う(セミファイナル②を除く)。

・演奏は全て公開される。

・演奏審査において、時間の都合により、楽曲の一部を省略せざることがある。

#### 〈曲目変更についての注意〉

予選からファイナルまでの曲目を変更する場合は、文書(E-mail、Fax可)でコンクール事務局に届け出ること。

ただし、2022年3月15日(火)必着とする。

## ピアノ部門 課題曲

### 01. 予備審査

次の①～③の全てを動画データでアップロードするか、またはDVDに収録すること。全体の長さが45分を超えないこと。

動画データをアップロードする場合は、ファイル名には氏名及び曲名のみ記載すること(収録日及び収録場所などの追加情報を記載してはならない)。

DVDに収録する場合は、DVDレーベル面には氏名、曲名、オンライン申込完了後に発行される受付番号を明記し、ケースには、氏名、曲名、収録日及び収録場所を記載すること。

①ハイドン、モーツアルト、ベートーヴェンのピアノ・ソナタから1曲(全楽章)

②次の全73曲の中から1曲を選択すること。

ショパン:練習曲集 op.10

　　練習曲集 op.25

リスト:超絶技巧練習曲集 S139 〈第9番「回想」、第11番「タベの調べ」は除く〉

　　パガニーニによる大練習曲集 S141

　　3つの演奏会用練習曲 S144 〈第1番「悲しみ」は除く〉

　　2つの演奏会用練習曲 S145

ドビュッシー:12の練習曲

ラフマニノフ:練習曲集「音の絵」 op.33

　　練習曲集「音の絵」 op.39

③出場希望者の自由選択による任意の独奏曲

・各曲の長さについては特に指定しない。

・繰り返しは任意とする。

・独奏曲には、協奏曲は含まれない。

・2020年11月1日以降に収録したものとする。

・演奏は暗譜で行うこと。

・未編集で、カメラアングルは固定とし、顔と手元が常に明確に映っているものとする。

・ピアノ・ソナタの各楽章を別々に分けて録画することは構わないが、1つの楽章もしくは1曲の中で編集をしてはならない。

・動画は高音質・高画質のものとし、収録は専門的に行われるのが望ましい。

・演奏中の手の動きと音が一致していないと判断された場合は、審査の対象外とされる場合がある。

・ビデオカメラの音声ボリュームを自動的に調節する機能は、演奏の抑揚が無くなるため、使用しないこと。  
また極端に音量が大き(小さ)かつたり、雑音が入つたりしてはならない。

・審査は匿名で行われるため、演奏者の氏名が動画データまたはDVDの映像及び音声の中に記録されなければならない。

### 02. 予選

任意の独奏曲で、35分以上かつ40分を超えない演奏時間のリサイタルプログラムを構成し、演奏する。ただし、下記の作曲家の作品から1曲以上、かつ、10分以上の演奏を含めなければならない。

J.S.バッハ、ハイドン、モーツアルト、ベートーヴェン、シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、ブラームス

- 曲数、各曲の長さについては特に指定しない。ただし、ピアノ・ソナタを選んだ場合には全楽章を演奏すること。
- 予備審査で演奏した曲を予選で演奏しても良い。
- 特殊奏法(内部奏法、プリペアドピアノなど)を含む作品は選択の対象外とする。

### 03. セミファイナル

次の曲目から1曲を選択し、演奏する。

モーツアルト:ピアノ協奏曲 変ロ長調 K450

ピアノ協奏曲 ニ長調 K451

ピアノ協奏曲 ト長調 K453

ピアノ協奏曲 変ロ長調 K456

ピアノ協奏曲 ハ長調 K459

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第1番 ハ長調 op.15

ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.19

- モーツアルトを選択した場合には、ベーレンライター版を使用すること。

### 04. ファイナル

次の①②の両方を演奏する。

①次の曲目から1曲を選択すること。

モーツアルト:ピアノ協奏曲 ニ短調 K466

ピアノ協奏曲 ハ長調 K467

ピアノ協奏曲 変ホ長調 K482

ピアノ協奏曲 ハ短調 K491

ピアノ協奏曲 ハ長調 K503

ピアノ協奏曲 変ロ長調 K595

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 op.37

ピアノ協奏曲 第4番 ト長調 op.58

- モーツアルトを選択した場合には、ベーレンライター版を使用すること。

②次の曲目から1曲を選択すること。

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73 「皇帝」

ショパン:ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11

ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 op.21

シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 op.54

リスト:ピアノ協奏曲 第1番 変ホ長調 S124

ピアノ協奏曲 第2番 イ長調 S125

ブラームス:ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 op.15

ピアノ協奏曲 第2番 変ロ長調 op.83

サン=サーンス:ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 op.22

ピアノ協奏曲 第4番 ハ短調 op.44

ピアノ協奏曲 第5番 ヘ長調 op.103 「エジプト風」

チャイコフスキイ:ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

ラフマニノフ:ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

ピアノ協奏曲 第3番 ニ短調 op.30

パガニーニの主題による狂詩曲 op.43

ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト調

バルトーク:ピアノ協奏曲 第3番 Sz119

プロコフィエフ:ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 op.16

ピアノ協奏曲 第3番 ハ長調 op.26

矢代秋雄:ピアノ協奏曲

#### 〈演奏についての注意〉

- 演奏は暗譜で行う。
- 演奏は全て公開される。
- 演奏審査において、時間の都合により、楽曲の一部を省略せざることがある。

#### 〈曲目変更についての注意〉

予選からファイナルまでの曲目を変更する場合は、文書(E-mail, Fax可)でコンクール事務局に届け出こと。ただし、2022年3月15日(火)必着とする。

## 第8回仙台国際音楽コンクール 全体スケジュール

2021年	1月19日	実施要項発表
	6月10日	申込受付開始
	11月10日	出場申込締切(日本時間24:00) ・郵送物がある場合当日消印有効 参加料納入期限
	11月12日	動画データアップロード期限(日本時間24:00)  予備審査
	2022年 ~2月15日	予備審査結果通知
2022年	3月15日	課題曲変更期限
		<b>ヴァイオリン部門</b>
	5月19日	出場登録
	5月21日～23日	予選(出場人数:概ね36名)
	5月27日～29日	セミファイナル(出場人数:12名)
	6月2日～4日	ファイナル(出場人数:6名)
	6月5日	入賞者記念ガラコンサート
		<b>ピアノ部門</b>
	6月9日	出場登録
	6月11日～13日	予選(出場人数:概ね36名)
	6月17日～19日	セミファイナル(出場人数:12名)
	6月23日～25日	ファイナル(出場人数:6名)
	6月26日	入賞者記念ガラコンサート